

庁舎隣緑地憩いの場

守谷市は2021年度一般会計補正予算案（第5号）を30日開会の定例市議会に上程する。補正案の主な内容は、都市計画道路西口大柏線の事業着手に向けた概略設計委託料に310万2000円を設定。インクループ公園の整備を進めるための基本計画策定業務委託には627万円、市庁舎隣接地の保存緑地環境整備工事には1574万3000円を計上した。

今回の業務は、事業総書作成のための概略設計策定するもの。

今後は測量や用地買収住民説明会などを行ってのこととなる見通しは、工事着手にはしばらく時間がかりそうだと、インクループ公園は

今補正案では歳入歳出に
計画延長は940mで、計
画員が8m。

今補正案では歳入歳出にそれぞれ2億3600万39000円を増額。当初からの総額は316億6346万9000円とする。 都市計画道路西口大柏線は、守谷駅西口から市道事務所（百合丘2-27-34）付近を結ぶ路線。	計画延長は940mで、計画幅員が18m。 市が現在行っている坂町清水線とみすき野大日線の整備が順調に進んでおり、ある程度つながったことから残る都市計画道路である西口大柏線の整備に着手する。
基本計画の中で規模や、所などの選定を進めていく予定。来年度以降に設計に入っていく見通し。オー	した公園のこと。国内で整備事例が少ないが、近ではその存在が目玉を集めている。 その24年度を目指して

補正案の主な内容は次のとおり。

【総務費】

■文化会館公衆無線ＬＡ
Ｎ整備委託料 48万3000
円

■文化会館公衆無線ＬＡ
Ｎ設置工事 2万10000
円

また、道路用地の購入費や補償費に2946万円を措置。本町地内に位置する市道3094号線の拡幅整備に伴い、必要な用地を確保する。

なお、定例会議会の会期は9月13日まで。

る。保存緑地環境整備工事は、市役所に隣接する保存緑地（A約1・1万㎡）の一部を活用し、来庁した市民が安らげる憩いの場を設置するためのもの。

【民生費】
 ■児童クラブ運営業務委託料 12873万8000円
 ■キッズスペース備品購入費 12335万7000円
【土木費】
 ■市道整備改良事業
 □道路用地買収代 12746万円
 □用地買収に伴う補償費 120万7000円
 ■インクルーシブ公園基本計画策定業務委託料 1627万円
 ■保存緑地環境整備工事 11574万30000円

計画道路設計委託料 13,160,200000円
 ■教育費
 ■ICT活用支援業務委託料 13,383,200000円
 ■山谷市民交流館備品購入費 533,300000円
 ■文化財説明板 指定柱 作成業務委託料 20,000円
 ■公民館公衆無線LAN 整備委託料 2,567,66000円
 ■公民館公衆無線LAN 設置工事 8,300000円
 ■公民館備品購入費 2,067,100000円

常陸大宮市は、やまがた
すこやかランド「三太の湯」

「三太の湯」空調改修 今年度に設計まとめる

《常陸大宮市》

している。本年度は実施設計を（株）scale一級建築事務所（水戸市）に委託して進め、2022年度にも工事を行う予定だ。

工事は経年劣化が見られる空調設備を更新するもの、浴室棟・レストラン棟の室内機26台が対象。施設は2000年度に建築（RC造）。山万農林水産物直売・食材供給施設と水質バイオマスチップボイラ棟を含めた延べ床面積は2,211.95㎡となった。

上河原崎
中地区
786
m²
一般競争入札

県土木事務所つくば支所土地販売推進課は、上河原崎・中西地区の用地786・01mを一般競争入札で分譲する。用途は商業業務施設、共同住宅またはその両方を併設するもの。予定価格（最低売却価格）は3937万9000円。

開札日は9月16日。土地の所在は、上河原崎・中西特定土地画整理事業施行地区のC19街区に画地。つくばエクスプレス万博記念公園の北西に位置。用途地域は第一種住居地域（建ぺい率60%、容積率200%）。土地利用の

主な条件として、土地の引渡しの日から3年以内に営業や賃貸を開始などを設定している。

入札説明書は9月3日まで配布する。入札参加資格審査受付は同月2、3日。落札者がいない場合などは、同月17日・12月28日までは、

次長(技)
 都市局長
 港灣振興監
 企画監
 監理課長
 用地課長
 検査指導課長
 道路建設課長
 道路維持課長
 河川課長

《野原ホールディングス》

野原ホールディングス(株)が、建設業界におけるDXの実施調査結果を公表した。それによると、業務プロセスでデジタル化による格差が出ている実情が浮き彫りになった。デジタル化に対応できないことで将来へ不安があるとの回答が66・2%を占めていることも分かった。

調査はWEBアンケートにて全国の男女20歳～59歳の建設従事者(建設関連事業従業者、建設系自営業者を対象に実施。有効回答数は1013人。

建設業界のDXについて

ての質問では、全体で36.9%がデジタル化が進んでいると回答。プロセス別では設計が48.4%、積算が36.4%、維持管理が32.4%、施工が31.9%。拾い業務が25.2%。設計業務のデジタル化が進んでいる一方で、図面から材料の数量を把握する拾い業務は全体より11.7%下回っており業務によりデジタル化の実感に差があることが分かった。

拾い業務のDXが遅れている理由を聞いたところ「デジタル化できない作業が多い」が最多の50%。次いで「現場での変更が多く、データ更新ができない」が約3割。そのほか「ツールの使い方を覚えるのが面倒」「タブレットやPCなど現場で使えるものをもっていない」「時間短縮にならない」「現場の電波状況が悪い」という理由が挙げられた。

一方で「デジタル化に対応できないと将来仕事が減るのでは」という不安はあまりすか」という問いには約3分の2の66.2%が「はい」と回答。現状への不安や危機感を感じている者が多いという結果だった。

を決定する。

浄化槽の設置に補助金を交付へ

結城市

結城市は、一般住宅の浄化槽設置工事へ補助金を交付する。補助内容は、5人槽29万4000円、7人槽34万2000円、10人槽45万9000円。予算上限に達した時点で交付終了となる。浄化槽工事を着工する前に申請する。

問い合わせ先は市生活環境課環境保全係（TEL0296-3410410）。

出先		午前		午後	
営繕課長	○	○	○	○	○
都市計画課長	○	○	○	○	○
下水道課長	●	○	○	○	○
都市整備課長	○	○	○	○	○
建築指導課長	○	○	○	○	○
住宅課長	○	○	○	○	○
水戸土木所長	○	○	○	○	○
水戸大宮土木所長	○	○	○	○	○
大子工務所長	○	○	○	○	○
潮来土木所長	○	○	○	○	○
土浦土木所長	○	○	○	○	○
筑西土木所長	○	○	○	○	○
飯沼太田事務所長	○	○	○	○	○
高萩土木所長	○	○	○	○	○
鉾田土木所長	○	○	○	○	○
竜ヶ崎土木所長	○	○	○	○	○
常総土木所長	○	○	○	○	○
増工事所長	○	○	○	○	○
境工事所長	○	○	○	○	○

事業概要

那珂川大橋は詳細設計

県水戸土木

県水戸土木事務所では、防災・減災の観点からの災害に強い県土づくりを進めており、「活力があり、県民が日本一幸せな県の実現に向け、社会資本の基盤となる道路・河川・都市施設の整備に取り組んでいる。2021年度は、国道245号那珂湊整備事業で湊大橋の整備を進め、年度末の4車線化完了を目指す。国道23号那珂川大橋架替事業は橋梁の詳細設計を進め年度内にまとめる。大洗西部線バイパス事業では国道6号・茨城中央工業団地の約3km区間の整備を推進。河川改修については、沢渡川や石川川、瀬沼などの改修に引き続き取り組む。

大洗友部線
バイパス
約3kmの整備推進

による渋滞が慢性的に発生していることから、架替えることにより4車線化を進めている。暫定2車線が供用済みで、本年度末までに全線が開通する見通しとなっている。

国道123号那珂川大橋
架替事業は、完成後約70年が経過する現構（写真）を架替えるもの。橋長は324 m（W13 m、2車線）。事業費は約60億円。本年度は詳細設計をまとめる。

大洗友部線バイパス事業については、延長6850 mのついで西側約4000 mが供用済み。完成により茨城中央工業団地などへのアクセス向上が期待できる。本年度は用地取得を進めることで前浜の拡大を図る。

河川改修事業では、各川の治水安全度の向上や河環境の改善を図るために河川護岸工事や河道掘削事などを推進する。

大洗海岸は海岸線の後が進行しているため、へーランド工や養浜工を行うことで前浜の拡大を図る。

とともに調査・設計を

保する。本年度は道路改良舗装工事や用地取得を進め

W 27m（4車線、総事業費95億円）②1995年度／



【急傾斜地崩壊対策事業】
 ▶ 弁才天2急傾斜地崩壊
 対策事業（小美玉市高崎
 区）①1370m、総事
 業費7億5000万円②
 014年度③42%④法
 工事

【都市計画事業（街路）】
 ▶ 都市計画道路水戸駅平

A photograph of a large, red-painted steel arch bridge spanning a river. The bridge features a prominent arch structure with multiple vertical supports. In the foreground, a metal railing with horizontal bars is visible, suggesting the photo was taken from a walkway or another bridge. The background shows a river, green trees, and a blue sky with scattered clouds.

市、安全で五輪の交通を支える。

都市計画道路水戸駅平線整備事業の梅戸橋架設は、これまでに暫定2車線で供用済み。年度内には車線が完済する見通で、慢性的に発生する朝の交通渋滞の緩和が期待されている。

水戸勝田環状道路を構成する都市計画道路中大野河内線整備事業（右図）については、これまでに元田・千波1区が完了。引き続き西門1区の整備を推進し、安全で五輪の交通を支える。

主要事業の概要は次のとおり（■事業名）①全計画②事業年度③進捗率（20年度まで）④本年度事業内容。

【幹線道路の整備】

■国道245号「那珂湊拡幅整備事業」湊大橋（水戸市小泉町）ひたちなか市部田野）①L4800m、W25m（4車線）、総事業費158億円（湊大橋401m）、水戸土木施工分L1800m、事業費135億円）②2000年度③98%（水戸土木97%）④橋面工事、道路改良舗装工事

■国道355号「石岡岩倉供用道路」①全計画②事業年度③進捗率（20年度まで）④本年度事業内容。

【河川改修事業】

■桜井ふささとの川整備事業 水戸市千波町・見川町）①L4200m、総事業費1955億円②1997年度③97%④支川尺渡川の改修を2（1988）年度③1973年度③44%④支川尺渡川の改修を2（1988）年度③1973年度③44%

多総務部事業（水戸市常盤町）
① 1車線、総事業費約74億円② 2009年度③ 98%④ 工事（J委託、道路改良舗装工事）

■都市計画道路中大野中河内線（酒門1区 整備事業）
（水戸市酒門町）① 1車線、W25m② 1車線、総事業費40億円③ 2010年度④ 37%⑤ 用地取得道路改良舗装工事

【都市計画事業（公園）】

■偕楽園公園および弘道館整備事業（水戸市常盤町ほか）
① 偕楽園公園A 1.1ha（開園A58ha）
総事業費2.02億円、弘道館A3.2ha（開園3.2ha）

本事務所の主な事業として、道路では茨城空港の利便性向上や利用拡大・県内の観光振興を目的として、市と連携し整備を進めてきた茨城空港アクセス道路、国道245号の慢性的な渋滞の解消を目的とした湊大橋の架け替え、4車線化、更には大洗汽部線バイパス、国道123号の那珂川大橋架け替え、水戸市内の街路事業などを推進しています。

河川については、治水安全度及び河川環境の向上を目的として、桜川や沢

渡川などの整備を進めています。公園では、年間約百万人の観光客が訪れる偕楽園や弘道館、笠間芸術の森公園などの整備を進めています。

今後とも、県庁所在地の水戸市外2市3町からなる県央地域を所管する本事務所として、災害時の緊急輸送道路や物流・経済活動、本県の観光振興を支える道路の整備をはじめ、日常生活の安全・安心に資するインフラ整備に努め、県の発展をけん引する地域づくりを積極的に進めてまいります。

根当り笠間市押辺 ①L7850m、W25m(4車線)、総事業費51億円、水戸土木施工分限33200m(事業費11億円) ②2019年度③100%(水戸土木) ④道路改良舗装工事(20年度繰越工事)

■国道123号「那珂川大橋架替」事業(常陸大宮市野口・城里町御前山) ①L324m、W13m(2車線)・橋梁部②2020年度③3% ④橋梁詳細設計

■大洗友部線バイパス事業(茨城町小鶴・笠間市仁古田) ①L6850m、W25m(4車線)、総事業費51億円、水戸土木施工分限33200m(事業費11億円) ②2019年度③100%(水戸土木) ④道路改良舗装工事(20年度繰越工事)

■河川改修事業(水戸市中大場町) ①L2400m、総事業費34億円 ②1992年度③54% ④取水堰上部工事

■酒沼川(笠間)河川改修事業(笠間市下市毛・笠間) ①L2400Lm(内、事業費3億9000万円) ②2020年度③1300m、総事業費3億9000万円 ③1973(1988)年度④94・1% ④河川護岸工

■沢渡川河川改修事業(水戸市常盤町・新原) ①L2900m、総事業費90億円 ②1972(1988年度) ③28% ④捷水路工事用準入路工事

■石川川河川改修事業(水戸市中大場町) ①L2400m、総事業費34億円 ②1992年度③54% ④取水堰上部工事

■酒沼川(笠間)河川改修事業(笠間市下市毛・笠間) ①L2400Lm(内、事業費3億9000万円) ②2020年度③1300m、総事業費3億9000万円 ③1973(1988)年度④94・1% ④河川護岸工

③88・8④好文亭耐震補強工事（衆寿楼、偕楽園園路改修工事（石張り等）弘道館ガイダンス施設展示整備工事
 ■笠間芸術の森公園整備事業（笠間市笠間）Ⅱ①A・54・6ha（開園A38・4ha）、総事業費167億円②1981年度③99・2④木道更新工事
 【橋梁の耐震化事業】
 ■既設橋梁の耐震補強事業（水戸市ほか）Ⅱ①国道河内陸橋など14118号中河内陸橋など14橋②2013年度③86④常盤陸橋・水戸橋の耐震補強工事

事、排水管工事
 ●酒沼(中流) 河川整備事業(沼間市南小泉)下市町) ①95,000万円
 総事業費6億3,000万円
 ②1991年度(34%) ③42% ④4%
 河川護岸工事、河道掘削工事
 【海岸事業】
 ●大洗海岸侵食対策事業(大洗町成田町) ①14,662万円、総事業費79億4,662,001年度(33%) ②2,001年度(33%) (ヘッドランド2基、突堤1基など) ④養漁工(粗粒材、本年度分54,000㎡)
 ●磯浜海岸侵食対策事業(大洗町磯浜町) ①17,000万円、総事業費5億6,000万円、②2020年度(34%) (消